

- 本実証実験では、様々な方法で、スマートフォンアプリを利用したバリアフリー情報収集活動への参加を呼びかけ、その効果と関心度などを確認します。
- 実証にご協力いただく方には、WheeLog!\*アプリを利用して、日常生活の中でバリアフリー情報の収集に取り組んでいただきます。また、実証実験の一貫として、皆さんで「街あるき」をしながらバリアフリー情報を収集するイベントを開催します。

\* WheeLog!アプリは実証実験の協力主体として一般社団法人 WheeLog 様より、ご提供いただくものです。

## 参加者募集 (11月)

実証実験にご協力いただく方を募集します。

〔あわせてイベントへの参加者も募集します〕

# 参加者 募集中

## 実証実験 (12月1日 (土) ~)

### イベント (希望者のみ)

実証実験参加者のうち希望者は街あるきイベント (12月1日) に参加し、収集を行います。



### 日常生活での収集

実証実験参加者は1ヶ月程度日常生活の中でアプリを利用していただきます。



## アンケート・インタビュー (1月~2月)

実証終了後には、必要に応じてアンケート等を実施します。



- WheelLog! は、「みんなでつくるバリアフリーマップ」をコンセプトとして、各ユーザーのバリアやバリアフリーに関する経験や知識を共有するためのアプリ。
- 同アプリでは、走行ログ（プローブ情報）のほか、スポット投稿、つぶやき、リクエスト等の機能を備えている。（平成29年5月リリース）

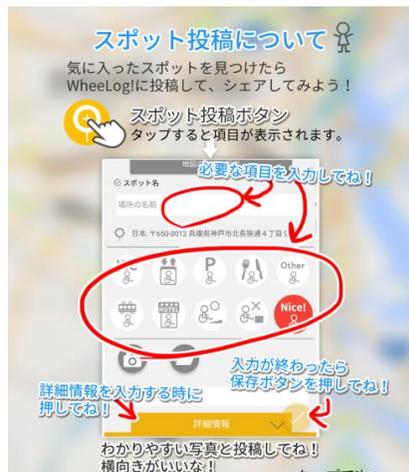


## 「WheelLog!」の主な機能等

### メインメニュー



### スポット投稿機能



- 車いす使用者の方が利用可能な施設等（スポット）に関する情報を記録・共有
- 地図上で他の車いす使用者の方が投稿したスポットの内容を閲覧

### つぶやき機能



- アプリユーザーの発見や思ったことを地図上にコメントとして表示し、ユーザー相互に情報交換

## WheelLog! 体制

NPO法人PADMを中心として  
下記のメンバー等が集まって  
WheelLog!プロジェクトを推進。



代表：織田友理子氏  
(一般社団法人WheelLog 代表)



技術責任者：伊藤史人氏  
(島根大学 総合理工学研究所 助教)



知識責任者：吉藤オリイ氏  
(榎オリイ研究所 代表取締役所長)

➤ WheelLog!プロジェクトHP  
<https://www.wheelog.com/hp/>

